

混沌とした先行きの中で世界経済の転機を チャンスにする次の一手を打つために 不安定な足取りの重い世界経済を探る

目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 1. 長期化する出口の見えない欧州危機 | 2 |
| (1) 国際金融のトリレンマ | 2 |
| (2) 過去の財政危機が教える危機増幅のメカニズム | 4 |
| (3) 統合深化による危機の克服を目指す10年間 | 4 |
| 2. ドイツ経済の現状をどう見るか | 7 |
| (1) 雇用の奇跡の陰で低賃金労働者数が増えているドイツ | 8 |
| (2) ドイツ主要4機関は来年の成長率を下方修正 | 9 |
| 3. 新興国は引き続き世界経済の牽引役だが、成長率は徐々に低下 | 9 |
| 4. まだら模様続く米国経済 | 11 |
| (1) 出口なき米国金融緩和政策のリスク | 12 |
| (2) 米国経済の日本化 | 15 |
| 5. 「成長の壁」克服に挑戦する中国 | 17 |
| (1) 中国がくしゃみすると世界経済は風邪をひくとは | 18 |
| (2) 成長壁克服には創造的破壊が必要 | 19 |
| 6. 日本経済の厳しい正常化への道のり | 19 |
| (1) 日本の10年間の実質成長率は平均1.1% | 20 |
| (2) 東日本大震災を乗り越え、新たな成長戦略を模索する日本経済 | 21 |
| (3) 個人消費低迷の主因は所得の伸び悩み | 22 |